(2) 訪問介護職員の交代

① 利用者からの交代の申し出

選任された訪問介護職員の交代を希望する場合には、当該訪問介護職員が業務上不適当と認められる事情その他、交代を希望する理由を明らかにして、事業所に対して訪問介護職員の交代を申し出ることができます。ただし、利用者から特定の訪問介護職員の指名はできません。

② 事業者からの訪問介護職員の交替

事業者の都合により、訪問介護職員を交替することがあります。その場合は、利用者及びその家族等に対してサービス利用上の不利益が生じないよう十分に配慮するものとします。

(3) サービス実施時の留意事項

① 定められた業務以外の禁止

利用者は、定められたサービス以外の業務を事業者に依頼することはできません。事業者は、サービスの実施にあたって、利用者の事情・意向等を十分に配慮するものとします。

② サービス利用の変更・追加

サービス利用の変更・追加の申し出に対して、訪問介護職員の稼働状況により、利用者の希望する期間にサービスの提供ができない場合、他の利用可能日時を提示し協議します。

③ 備品等の使用

サービス実施のため必要な備品等（水道・ガス・電気を含む）は無償で使用させていただきます。

(4) 受給者証の確認

受給者証の記載内容に変更があった場合は、速やかに訪問介護職員にお知らせください。また、担当の訪問介護職員等が受給者証の確認をさせていただく場合には、ご提示をお願いすることもあります。

(5) 訪問介護職員の禁止行為

訪問介護職員は、サービス提供にあたり、次に該当する行為は行いません。

① 医療行為

② 利用者もしくは家族等からの金銭又は物品の授受

③ 利用者の家族等に対する訪問介護サービスの提供

④ 金銭の貸借、管理

⑤ 飲酒、喫煙

⑥ 利用者若しくはそのご家族等に対して行う宗教活動、政治活動、営利活動

⑦ その他利用者もしくはその家族等に行う迷惑行為

⑧ 利用者もしくはその家族が運転する車への同乗

10. 緊急時の対応方法について

サービス提供中に、利用に病状の急変が生じた場合は、速やかに主治医への連絡を行う等の必要な措置を講じます。